



粟井小だより 「雄飛の風」

HP: <http://awai-es.city-kanonji.ed.jp>

第 4 号
観音寺市立
粟井小学校

～ みんなちがって みんないい ～

中庭のアジサイの花が少しずつ咲き始めました。青々とした葉の上に、品種が異なる様々な色や形の花が開き、とても美しい景色が広がり始めています。子どもたちも、第 38 回粟井あじさい祭りに向けて、素敵な作品を仕上げています。お楽しみにしてください。

5 月は、集会を通して大きな学びができましたのでお知らせします。

♪ 人権集会 5/13（月）

5 月 13 日に、よりよいなかまづくりをめざして、第 1 回人権集会を行いました。

学級の合言葉の紹介では、それぞれ今の学級の様子を振り返って、よりよい学級にするために考えたなかよし合言葉を、全校生に発表しました。

ふれあいゲームでは、色別班に分かれて「バースデーラインゲーム」を行いました。これは、声を出さずに、ジェスチャーで自分の誕生日を友だちに知らせ、アイコンタクトで 1 月から 12 月まで誕生日順に並んでいくというゲームです。班ごとに協力して、自分の誕生日を分かりやすく伝えたり、友だちの誕生日を分かってあげたりしました。

また、人権集会担当やわたくし真鍋からは、一人ひとりの違いを認め、お互いを尊重し合う人間関係づくりの大切さについて話をしました。大正時代の童謡詩人金子みすゞさんの「私と小鳥と鈴と」の詩を活用し、一人ひとり自分のよさや強みを見つけ、それを生かしていくことと、友だちのよさや素晴らしさに気づき、それを大切にしていくことについて考えました。詩の題名は「わたしと小鳥と鈴と」ですが、第 3 連には「鈴と、小鳥と、それから私、」に変わっています。その理由は、最初は自分（私）に重点が置かれているけれど、周りを見渡すうちに、「あなたがいて、私がいて、どちらも大切」という考えに至ったのではないかとされています。「自分の存在は、自分以外の誰かがいて初めて成り立っている。みんなちがって みんないい。」ということを話し合いました。

「人権」とは、すべての人が生まれながらにもっている幸せに生きる権利です。相手の心を考え、正しい行動（言動）をすることで「自分を大切に 友だちを大切に」することができます。これからも、やさしさいっぱいのお粟井っ子で過ごせるよう取り組んでいきます。

なかよし合言葉

- | | | | |
|-----|-----------------|-----|-----------------|
| 1 年 | ほほえみことばをつかおう | 2 年 | 声をかけ たすけあおう |
| 3 年 | みんな大切 みんなできょう力 | 4 年 | 素直な心で なかよく思いやり♥ |
| 5 年 | 広げよう 心を笑顔にする話し方 | 6 年 | 聞いて 考えて なおす |



♪ スマイル集会 5/14（火）

5 月 14 日（火）はスマイル集会を行いました。

今年のテーマは「ことばを磨く」です。第 1 回は「力を合わせてしりとりしよう」でした。色別班ごとに、「ゴリラ」から始まり「バナナ」で終わるしりとり作りにチャレンジです。

どの班も、知恵を出し合い、ことばを紡いでいきました。

